

日本の元気創造

-世界一暮らしやすい国、世界一働きやすい国へ-

報告書（概要）

2024年5月

日本の「元気創造」実現のための有識者会議

「日本の元気創造」報告書（概要） -世界-暮らしやすい国、世界-働きやすい国へ-

現状認識

- ◆従来のデフレ経済から脱却し、経済を熱量溢れる新たなステージに移行できる転換点
- ◆少子高齢化と人口減少という過去に経験のない環境下でも、2040年・2050年を見据えた日本経済の力強い成長を実現する必要

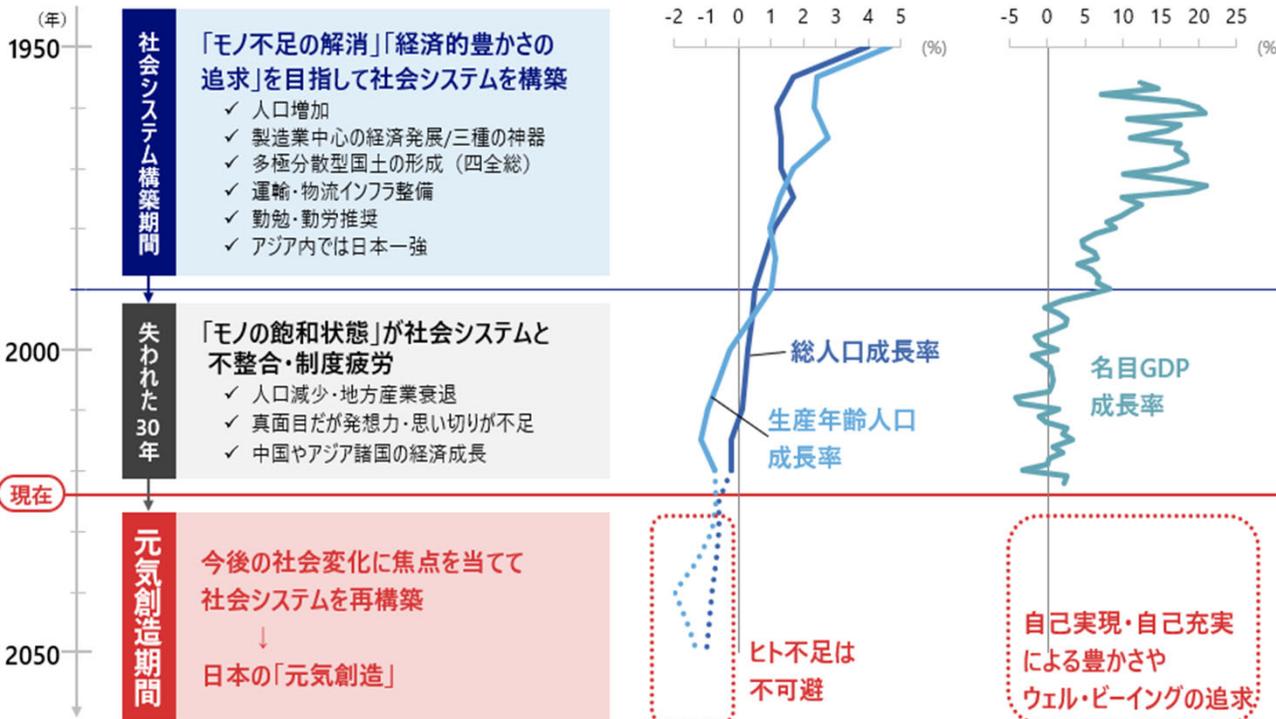
日本の元気創造を実現するために

- ◆「モノ不足の解消や経済的豊かさの追求」を目指して構築された現在の社会システムから脱却し、「ヒト不足の解消やより広義な豊かさの追求」に焦点を当てた社会システムの再構築が不可欠
- ◆社会システムの再構築に向けては、具体的な事象の背景にある「制度・慣習」の変更や、さらにその背景にある「価値観」の転換を含めたムーブメントが必要

ビジョン

世界-暮らしやすい国、世界-働きやすい国へ

日本の「元気創造」に向けて目指すべき7つの社会の姿を、時代を切り拓く「七本槍」として提示



進むべき方向性

- ◆世界に先んじたAIやDXなどの新技術の徹底的な実装や、思い切った規制改革の推進
- ◆未来の担い手である若い世代から意欲ある高齢者まで、多様な価値観を有する国民一人ひとりが能力を最大限発揮して活躍し、豊かさと幸せを実感できる社会システムの再構築
- ◆目指すべき社会の姿に共感を得て、国民の意識変革や国民を巻き込んだムーブメントに

おわりに

- ◆「七本槍」全ての根底にあるのは、我が国において最も大切な資源は「人」という基本的価値観であり、人への投資が重要
- ◆国民の経済社会活動に対する自己効力感を高めること＝日本の「元気創造」

日本の「元気創造」に向けた目指すべき社会の姿 ⇒ 時代を切り拓く「七本槍」

